

希望するセミナー内容や質問、その他ご要望がありましたらお書きください

詳細な手順や方法を知りたい。どのコマンドを使えばいいかなど。

地形データを取り込んで、航空写真を貼り付けたいが、どのデータを持ってくればいいのかわからない（国土地理院？）。

→国土地理院からデータをダウンロードして地形（サーフェス）を作成する手順は、第2回の地形編で解説する予定です。また、航空写真の貼り付けはCivil3Dでも可能ですが、機能が若干古く、サーフェスへの航空写真の貼り付けは、InfraWorksをご利用頂いた方が表示はきれいです。こちらも次回以降の講座で解説したいと思います。

根本的な基礎部分からの使用方法について学びたい

→第1回はCivil3Dの概要紹介ということで、どんなことが出来るのかを簡単なデモ動画でご覧頂きました。次回以降は、テーマ毎に基礎的な操作方法を解説して行く予定です。

地形データ（TINサーフェス）作成にあたり、端点標高データと縦横断測量の複合を行いたい場合の操作方法を知りたいです。

→縦断と横断図からサーフェスを作成する手順は、BIM Design（土木・インフラ向け）のCIM/i-Constructionトレーニング教材の

「2次元図面からの3Dモデル作成」の11頁以降に手順が載っています。

<http://bim-design.com/infra/training/iconstruction.html>

縦横断から作成したサーフェスに端点標高の文字オブジェクトを追加してサーフェスを再作成すれば、縦横断と端点標高がミックスされたサーフェスを作成することが出来ます。

端点標高の文字オブジェクトからサーフェスを作成する方法は次回のCivil3D活用講座第2回地形編で紹介する予定です。

点群データを活用した3Dモデル作成の方法

→点群データから地形（サーフェス）を作成する手順は、第2回の地形編で解説する予定です。

点群データの取り込みから、その利用方法について詳しく知りたい。

また、Navisworksになるとは思いますが、属性の付与方法のコツ等があれば知りたい。

→点群データから地形（サーフェス）を作成する手順は、第2回の地形編で解説する予定です。一般的な点群データをCivil3Dで読み込める形式（RCP/RCSフォーマット）に変換するにはReCap（ライセンスフリー）を使用します。属性の付与はNavisworksで行って頂くことが多いです。Navisworksの解説につきましては、今後の土木系セミナーで解説できるように検討させていただきます。

Autodesk社のネット上の情報やテキストは大体拝見していますが、セミナー参加してもネットで開示されている内容を基にセミナーが進行します。その都度ほか情報での講習内容だと理解が深まるので別の例を基に進めていただくと嬉しく思います。

→ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

2018以前のソフトでできないこと、ソフト年の違いがあれば教えて下さい。

→今回の初心者向け活用講座で解説している機能につきましては、現在サポート対象のCivil3D2018～Civil3D2021で機能差はありません。

まだ確認できていないのですが、Revit で作成した構造物を Civil3D へ乗せる場合のやり方が知りたいです。

→Revit で作成した構造物を Civil3D に配置する手順につきましては、BIM design(土木インフラ向け <http://bim-design.com/infra/>)に掲載のトレーニング教材「構造物データの地形への配置」に解説されていますので、ご参照ください。  
<http://bim-design.com/infra/training/iconstruction.html>

同じ BIM design にデモ動画もありますのでご参照ください。

<http://bim-design.com/infra/movie/>

検討段階の案件では、等高線のデジタルデータがないことが多く、国土地理院のデータを反映させて、図面と合致させて土量のシミュレーションに使いたいのですが、あまり上手くいきません。広範囲の等高線と図面との合致も難しく、他の方がネットに上げられている方法でトライしても、バージョンが違うこともあり、結果が得られませんでした。一連の流れが動画で見られると、細かな作業工程を確認できるので参考にし易いと思います。

→国土地理院の標高データから地形を作成する手順や、そのデータから等高線を作成する方法、また高さを持っていない等高線の CAD データに高さを入力する方法については、第 2 回の地形編で解説する予定です。

LandXML 形式への書き出し方法。AutoCAD で作成した 3D を書き出ししたいがやり方がわからない

→LandXML への書き出しにつきましては、第 3 回の道路編で解説する予定です。

次回地形で広範囲の地形の取得についても説明してほしい

→広範囲の地形データを国土地理院から取得することや、広範囲の地形データを Civil3D で扱うためのサーフェスの境界条件の設定等について、第 2 回の地形編で解説する予定です。

地形サーフェスを作成する際に、国土地理院地図のダウンロードデータから作成する方法を知りたいです。

→第 2 回の地形編で解説する予定です。

infraworks と ArcGIS の連携

→オンラインセミナーで「初心者向け InfraWorks 活用講座」が予定されていますので、ここで紹介できるよう検討致します。

こういう事が出来ずではなく、このようにしますというような無料の Web セミナーを開催してほしい。YouTube で実際行われたハンズオンセミナーを流して頂けると、自由な時間に繰り返し見ることができる。

→ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

クイック縦断を保存したい場合、分解しないと保存できないようなのですが、それが正解ですか？分解する際に、グラフが小さくなったり、縦断が消えたりするときがあるように思いますが、それを回避する方法はありますか？

→基本的にはその方法で正解です。グラフが小さくなったり、内容が消失するという現象についてはデータを確認させて頂かないと明確にお答え出来ませんが、クイック縦断で作図した図形全体を窓選択で選択して分解して頂くことで回避できる場合がありますので、ご確認ください。

鉄道のモデリングするのに Civil3D はお勧めでしょうか？

→弊社の CAD 製品で鉄道線形を作成できるものは Civil3D のみですので、お使い頂けると幸いです。

civil3D の操作を覚えたいのですが、体験版は機能制限があり参考書を片手に勉強しても、そこからさきに学習を進められません。機能制限せずに、作成物に「体験版で作成」等の文字が入るようにして製品版と区別して欲しいです。

→ご不便をお掛けして申し訳ございません。基本的に Civil3D の体験版は製品版との機能差がございません。30 日間の制限のみです。

しかし、体験版ユーザーの方は、Civil3D の日本仕様プログラムのダウンロードをして頂くことが出来ませんので、この部分に関しては制限がございます。無料で公開しているトレーニングマニュアルとデータセットにつきましては、日本仕様テンプレートで元データを作成するなど、できる限り機能を体験頂けるようにしておりますので、ご理解頂ければ幸いです。

鉄道関係プロジェクトの設計、施工へ BIM/CIM 活用していくために、情報収集およびスキルアップを行っております。道路と比較して制約の多い鉄道工事へどのように BIM/CIM を活用していくか、関係者の BIM/CIM へ意識をどのように向上させていくか、全体のスキルアップを図っていけばよいか等についてアイデアが頂けるような場があると助かります。

→ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

コリドールのコントロール(垂直形状・擁壁のアセンブリ・上向きの盛土など)に、多大な編集時間を要す。国の BIM/CIM(ベンダーによるパラメトリックモデル作成)方針に際し、さらなる複雑化と価格上昇を懸念。

→ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

サクサク動く PC のスペックは？

点群の場合の必要スペック (CPU,メモリなど) は？

第 2 回を楽しみにしています！

→ありがとうございます。第 2 回も是非ご参加ください。

また、PC のスペックに関しては、扱うデータのサイズや、サクサク感は個人の感覚で大きく異なるので、一概に申し上げることができません。

杓子定規な回答で申し訳ございませんが、Civil3D の動作環境につきましては、下記をご確認ください。

<https://knowledge.autodesk.com/ja/support/civil-3d/learn-explore/caas/sfdcarticles/sfdcarticles/JPN/System-requirements-for-Autodesk-Civil-3D-2021.html>